

佐伯市民大学 令和四教堂

前期・講座 プログラム
令和3年12月～令和5年3月



佐伯市民大学「令和四教堂」講座によせて



佐伯市民大学
「令和四教堂」
学長

1947年大分県佐伯市生まれ。
筑波大学文学部卒業後、
2003年Google Japan入社。
2004年Google Japan開設に
担当部署Google Japanへ入社。
日本におけるGoogle全業界の
責任者を務める。2009年
Google Japan 各業界責任者会議
委員会委員長就任。
2011年Google Japan 各業界
委員会委員長就任。
2014年Google Japan 各業界
委員会委員長就任。

地方創生の重要性が叫ばれて久しい昨今、佐伯市においても、
その情熱を活かした自律的で持続的な地域社会を創生していく必
要が高まっています。

佐伯市では令和3年2月に「佐伯市民大学「令和四教堂」」を開講
しました。

「ローカルでありながらグローバル」という考え方下、市民が幅
広い分野で学び、本市が抱える様々な課題や社会情勢の変化に対
応し、「さき7つの創生」を推進する「佐伯人(さきびと)」の育成を
目的としています。

「令和四教堂」は、佐伯藩8代目藩主・毛利高松(もうりたかまつ)
が1777年に開講した講座「四教堂(しこうどう)」にちなんで名づけ
されました。「四教」とは、諺語にある「文(学問)、行(慈行)、
忠(忠実)、信(誠信)」と言われており、藩内外から多くの生徒
が学んじています。

時代が変わってもなお、この「令和四教堂」が市内外から多くの
方が学び、地域力を再発見していく場となることを願っています。

講座の目的

講座の特徴

佐伯市内外在住の方々、地域創生の学びに関心を持
つ人々を対象に、自然人と地域共同体のかかわりに
に関する思想や哲学を基盤とし、「さき7つの創生」に
かかる分野を総合的に学習する講座を実施すること
により、内斂的・持続可能な地域の発展に寄与
する価値観と行動力を持つ人材の育成を行います。

*内斂的発展とは「伝統の再創造」であると
社会学者の鶴見和子は定義しています。



後期講師陣と続々決定 (未発表あり)



佐伯市民大学・令和四教堂の講座は、「地元学の会」が運営しています

水俣で生まれた地元学の手法で地域に埋もれた宝を見出し、地域力を再発見する学びを始めた市民大学講座を運営するために
結成された会です。地元学とは「ないものねだりを やめてあるものを探し、地域の持っている力、人の持っている力を引き出し、
あるものを新しく組み合わせ、ものづくり、生活づくり、地域づくりに役立てていく」という思想を確立し、それぞれの風土と暮らしの
成り立ちの物語という個性を確認し、大地と人と自分に対する信頼を取り戻し、自分たちでやる力身につけていく学びです。

参加費	会員登録	お問い合わせ
□ 1講座ごとの場合 1,000円(税込) → 会場にて現金支払い	QRコードより Googleフォームにて	メール saiki.jimotogaku@gmail.com
□ 前期全額(15回) 12,000円(税込) → お申込み後お知らせします。 ※高校生の参加は無料です。 ※当初申込込みは原則受け付けません。	Facebook 公式ホームページ	地元学の会 事務局 TEL:0972-48-9293 大分県佐伯市戸穴1304-1

市民大学講座の構成

前期 (2021年12月~ 2023年3月)

12月の第1回講座（プロローグ）で、まず「地域力の再発見」のテーマを支えている「内務的発展論」の学習から始まり、佐伯市宇多を含む祖母・傾・大崩ユネスコエコパークという国際的に認知された貴重な自然資源の保全と活用の学習が続き、さらに「自然と人と地域」の関係性を、人間の精神性（スピリチュアリティ）、思想、歴史、哲学、教育の分野の専門家から多面的に学びます。

後期 (2023年4月~ 2024年9月)

より現実的な地域や社会の課題（温暖化対策、住環境、自然環境、ライフスタイル、河川環境）について、持続可能性を視野に取り組む方法を様々な専門の講師から学びます。

前期・後期を通じて

2024年3月までは内務的で持続可能な社会づくりのための、価値観を形成するプログラム。
2024年4月から最終日の9月までは、行動力の形成を目指すプログラムとして、2年間半の学習の成果として、受講者自身による「地域力」を再発見するためのグループ研究プロジェクトの立ち上げ、最終発表のためのワーキングショップを予定しています。

全て参加することで、すべてが繋がります！

前 期 スケジュールと講師と課題

日程	さいき7つの創生にかかる分野	講師
2021年12月 26日	自然・生活環境、保健医療福祉、教育文化、まちづくり	プロローグ 岩佐礼子
2022年 1月 16日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり、地域活性化	講義 杉浦嘉雄
2月 20日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり、地域活性化	野外実習 杉浦嘉雄
3月 20日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり、地域活性化	講義 杉浦嘉雄
4月 24日	予習講義 岩佐礼子	
5月 22日	予習講義 岩佐礼子	
6月 19日	自然・生活環境、生活基盤、保健医療福祉、教育文化、産業振興、まちづくり、地域活性化	講義 鬼頭秀一
8月 21日		予習講義 岩佐礼子
9月 18日	自然・生活環境、保健医療福祉	講義 川原一之
10月 23日		予習講義 岩佐礼子
11月 20日		予習講義 岩佐礼子
12月 11日	自然・生活環境、産業振興、まちづくり	講義 内山節
2023年 1月 26日		予習講義 岩佐礼子
2月 26日	教育文化	講義 星野文絵
3月 19日	教育文化	講義 深津高子

講師紹介(前期)

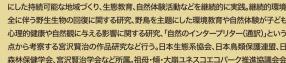


講師／内山節（哲学者）
Course 12

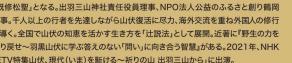


講師／内山節（哲学者）
Course 12

日本を代表する哲学者。1970年代から東洋思想と新東洋思想の二重生活を送るながら、在学中、学生論、労働論、白鳥詩、時間論において独自の思想を開拓する。立教大学文学部古典文化、コミュニケーション研究科特任准教授や東京大学開拓人社会研究研究所特別講師を兼任し、2013年3月まで立教大で21世紀社会デザイン研究科特別講師を務めた。著書には『聖・福音』現代の次に来るもの、「聖」という思想』、「日本人はなぜギヨンにだまされなくなったのか」、「文明の災禍」ほか。2015年冬に『内山節著作集』（農文協）全15巻が刊行されている。



講師／杉浦嘉雄（日本文理大学名誉教授）
course 2,3,4

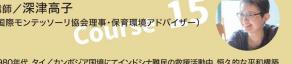


講師／星野文絵（羽黒山伏）山伏名：尚一
Course 14

1946年山形県出羽三山・羽黒山伏山に生まれる。2007年、「お山の百日」松江を務め、羽黒山伏最高位「修業大聖」となる。出羽三山神社責任委員事務、NPO法人益のふるさと計り鶴理事。八十歳以上の行者が先駆して山が生き活けに尽力、海外文部省重ね外国人の修行も導く。全国で山伏の制度を活性化させた研究、「自然のインターフォーラム（道場）」といい視点から考察する宮澤賢治の作品研究などを行う。日本生態系学会、日本鳥類保護連盟、日本森林保護学会、宮沢賢治研究会などで所属。岩佐・傾・大崩ユネスコエコパーク推進協議会会長。



講師／鬼頭秀一（東京大学名誉教授）
Course 7



講師／深津高子（国際モンテッソーリ協会理事・保健環境アドバイザー）
Course 15

1980年代、タノン・モンテッソーリ国際会議にイギリッド・カーネギーの教育活動で、伝統的な保育の方法としてモンテッソーリ教育を取り入れ、構造論法を取り入れ、モンテッソーリスクールに向かう。現在は、全世界で教育のアバリスト、養成運動、通訳、翻訳などを通じて、モンテッソーリのメッセージ「平和」はどこから始まるかを広げている。元国際モンテッソーリ協会理事、ビーズボート「洋上子どもの島」アドバイザー。



講師／川原一之（宮崎大学客員教授・記者作家）
Course 9



講師／岩佐礼子（あまべ文化研究所代表）
prologue

1977年に佐伯義城高卒後、明治学院大学で仏文を専攻し、外資系企業に就職。その後スイスのヨーロッパの文化の調査・対話を始めた。著書には「ホストむち語り・文化といのちの史記」（1988年講談社出版部）ほか。2017年「第33回国民文化祭・おもひたて2018」ブレイブにて佐伯市の「祖母・傾・大崩山系ユネスコエコパーク道場」の講演を始めた。現在明治学院宮崎版で土呂久を公害事件も含め、環境や歴史的な全体像から捉える共編著道場「和合の郷」に力を注いでいる。

講座内容(前期)

注：会場と時間は受講生の中に入り込み人数によって変更の可能性があります。
講座の1か月前に決定までのスライド・データベースへ掲載します。

ご利用いただけない方、事務局メールアドレスまたは電話へお問い合わせください。

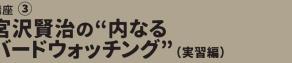
※後日、講座内容をネット配信予定。日本はFacebook公式ページより告知。



講座① プロローグ
『地域力の再発見』から柳田國男と南方熊楠の内発的発展論を紐解く

日時：2021年12月26日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子
(講座コーディネータ 兼 講師)

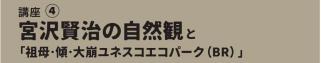
1



講座③ 宮澤賢治の「内なるバードウォッチング」(実習編)
(30名限定のフィールド講座)

日時：2022年2月20日(日)午前9時~12時半
会場：蒲江インター公園付近
講師：日本文理大学名誉教授 杉浦嘉雄

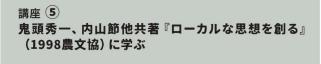
3



講座④ 宮澤賢治の自然観と
(祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク(BR))

日時：2022年3月20日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：日本文理大学名誉教授 杉浦嘉雄

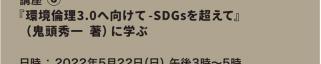
4



講座⑤ 鬼頭秀一、内山節他共著『ローカルな思想を創る』
(1998文藝協)に学ぶ

日時：2022年4月24日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

5



講座⑥ 環境倫理へ向けて～SDGsを超えて～
(鬼頭秀一著) に学ぶ

日時：2022年5月22日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

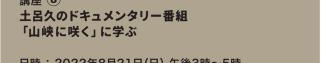
6



講座⑦ SDGsの物語をつくる

日時：2022年6月19日(日)午後2時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：東京大学名誉教授 鬼頭秀一

7



講座⑧ 土呂久のドキュメンタリー番組
(山峡に咲く)に学ぶ

日時：2022年8月21日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

8



講座⑨ 佐伯と土呂久
—知られざる垂盆草公害の歴史を学ぶ

日時：2022年9月18日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：記録作家 川原一之

9



講座⑯ 平和は子どもから始まる

日時：2023年3月19日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：国際モンテッソーリ協会理事・保育環境アドバイザーダイレクター 深津高子

15

講座⑩
内山節 著『資本主義を乗り超える』
(2021 農文協)に学ぶ

日時：2022年10月23日(日)午後3時~5時
会場：佐伯東地区公民館 集会室
講師：あまべ文化研究所代表 岩佐礼子

10
11
12
13
14